

2012年度研究部会活動記録

部会主任名	飯島 昇藏	現代政治経済研究所
研究課題：デモクラシー再考		
月/日	活 動 記 録	
	以下の講演会，研究会，およびセミナーを開催した。	
9/23	<p>政治経済学部創立130周年記念講演会 Nathan Tarcov 教授（シカゴ大学）「マキアヴェッリの近代的転回」 通訳：厚見恵一郎</p>	
1/26	<p>（政治思想研究会との共催） 報告（1） 「代表制論再考——討議デモクラシーの観点から」 報告者： 田畑 真一（政治経済学術院助手） 報告（2） 「政治的アイデンティティと代表の論理」 報告者： 山本 圭（愛知大学非常勤講師） 討論者： 山崎 望（駒澤大学教授） 司会：飯島昇藏</p>	
3/2	<p>「政治哲学における『政治と宗教』」（政治経済学会との共催） 報告（1） 「マキアヴェッリにおける神学・政治問題の存在について——レオ・シュトラウスの解釈を手がかりに——」 報告者：飯島 昇藏（早稲田大学教授） 報告（2） 「公共宗教と世俗主義のリミット」 報告者：高田 宏史（早稲田大学助教） 討論者：千葉 眞（国際基督教大学教授） 近藤 和貴（早稲田大学助教）</p>	
3/10	<p>司会：田畑 真一（早稲田大学助手） （政治哲学研究会との共催） 午前の部（司会：太田義器（摂南大学教授）） 報告（1） 「ヘーゲルの職業団体論について」</p>	

	<p>報告者：色摩 泰匡(一橋大学大学院社会学研究科・博士後期課程) 討論者：飯島 昇藏 氏 (早稲田大学教授)</p> <p>報告 (2) 「対立する古典論—A・ブルームの「危機」とR・ローティの「希望」」 報告者：藤本 夕衣 氏 (東京大学総合教育研究センター・特任研究員) 討論者：小高 康熙 氏 (東京電機大学講師)</p> <p>午後の前半部 (司会：石崎嘉彦 (摂南大学))</p> <p>報告 (3) 「政治と倫理——コーヘン、シュトラウス、ゴルディン、 レヴィナスにおけるマイモニデス読解」 報告者：馬場 智一 (日本学術振興会・特別研究員PD)</p> <p>報告 (4) 「ベンサムにおける「統治者の責任」の概念」 報告者：小畑 俊太郎 (首都大学東京助教)</p> <p>午後の後半部 (司会：飯島昇藏 (早稲田大学))</p> <p>報告 (5) 「『中国におけるレオ・シュトラウス受容一瞥——その影響と問題点』(暫定)」報告者： 王 前 (東京外国語大学講師) 討論者 石崎 嘉彦 (摂南大学教授)</p> <p>報告 (6) 「中国近現代思想史上の自由主義」 報告者：斎藤 泰治 (早稲田大学教授) 討論者：石井 知章 (明治大学教授)</p>
来年度の 活動計画	<p>2013年7月末に数名の報告の研究会を開催する。</p> <p>11月23日に政治思想研究会との共催で『藤原保信著作集』全10巻の研究会を開催する。</p> <p>12月21日で神戸大学で (出張) 研究会を開催する。</p> <p>2014年3月初旬に「政治経済学会」との共催の研究会を開催する。</p> <p>3月初旬に「政治哲学研究会」との共催の研究会を開催する。</p>
終了の場合	<p>研究成果刊行の時期： 2015年9月 (予定)</p> <p>研究成果の公開方法：書籍</p>